

研修者の方へのメッセージ

RX 組青山幸広

昔の人は厳しい自然の中で知恵を生かして丁寧に無駄なく暮らし地域のコミュニティーや生活の中での助け合いが必要でした。

近代社会は日常の生活は便利になり指一本で何でもそろい交流も生まれる時代になりましたが、人と人との関係や地域のコミュニティーが今後の社会に不安を感じます。

老健の専門職の役割として施設内のケアのみではなく、在宅復帰には欠かすことのできない地域コミュニティーとして敷居を低くする工夫と地域ウエルネスとして健康な体を維持・向上と安定した精神を保つためにも元気になる仕掛けと役割がある生活が不可欠になります。

RX 組は自律（自ら考えて）に必要な環境づくり、「脳の可塑化」を促し元気になる楽ワザの実践、「夢・希望」を共に探す「あったら良いではなくなくてはならない施設」を当事者意識でこれからも提案していきます。